

| 月 | 学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現 | 外部との連携 (人・もの・こと) |
|-----------------------------------|--|------------------------------|
| 「大月の産業」(70 時間) | | |
| 「大月の産業～様々な出会いを通して～」(30 時間) | | |
| 4 | ①大月の自然で学んだことや総合的な学習の時間について振り返る。 | |
| 5 | ①振り返ったことから大月の産業について考え、大月ならではの産業について出し合う。 | ○高知県水産振興部宿毛漁業指導所 ・大西さん |
| 6 | ②大月の産業について幅広く調べる。 | |
| 7 | ②クロマグロの養殖についての講話や実際に大月で漁業をしている地域の方の話を聞く。 | ○坂本えつおさん(児童の保護者) |
| 9 | ③調べたり、聞いたりしたことをベン図や短冊に整理し、共通点や差異点を分析する。 ④ホワイトボードやノートなどに、大月の産業のよさをまとめていく。 ②柏島クロマグロの餌やり体験 | ○マグロの餌やり体験(柏島) ・大洋エーアンドエフ |
| 「大月の産業～わたし達にできること～」(40 時間) | | |
| 10 | ①小単元 1 を通して、自分達にできることを考えていき、大月だからこそのよさを振り返り、単元のゴールをもう一度話し合い、よりよりゴールを目指せるようにする。 | ○備長炭生産組合 ・中田巖(組合長) |
| 11 | ①もう一度大月の産業に関わっている人の話を聞きたい、体験したいことを考え、グループに分かれて今後の計画を立てる。 | ○アクアス ・松野さん |
| 12 | ②インターネットだけでなく、大月町にいる自分達だからこそできる情報収集の手段で学んでいく。 ②ウバメガシ植樹祭の参加 ③思考ツールを活用しながら、調べてきた情報を視覚化して整理し、自分達ができること・したいことを明確にする、もしくは見つめ直すための分析を行う。 | ○コーラルフルーツ ・岡さん |
| 1 | ④大月町の人達へ向けて大月の産業のよさや思いが詰まったチラシにまとめていく。大月の魅力へつなげていく。 | |
| 2 | | |
| 3 | ①チラシを作り、大月町の人達の反応から総合的な学習の時間を振り返り、5 年生の学習へ繋げていく。 | |